

健診受診で みな安心!

平成22年度 特定健診

特定健診は糖尿病など生活習慣病の予防を目的とした、これまでにない検査項目が入っている、先進的な健診となっています。健診の受け方は年齢や加入している医療保険によって異なります。下の表でご自身が当てはまる欄を見て、健診の受け方を確認しましょう!

●自分の受診する健診を確認してみましょう●

年齢 平成23年 3月31日 時点	20歳～39歳 昭和46年4月1日～ 平成3年3月31日生まれ	40歳以上の方 昭和46年3月31日以前生まれの方		
加入している保険	全ての医療保険	西原町 国民健康保険	長寿医療保険 (75歳以上)	その他の医療保険
受診券の送付	5月上旬に「20・30代健診」受診券を個別送付します。	5月上旬に「特定健診」の案内と一緒に受診券を個別送付します。	5月上旬に長寿健診受診券を個別送付します。	特定健診は各保険により受診券の発行方法が異なります。詳しくは各保険者へお問い合わせください。 がん検診の受診券は5月上旬に町より個別送付します。
健診内容と受け方	〈内容〉特定健診と同様(診察・採血・尿検査など) 〈受け方〉以下の①②のうち、いずれか1つを受診してください。 ① 20・30代健診(中央公民館で受ける) ② 集団健診(各字公民館や中央公民館で受ける) ①、②いずれも予約不要 ※がん検診：対象外	〈内容〉 ・特定健診(診察・採血・尿検査など) ・がん検診(胃・大腸・肺) 〈受け方〉 以下の①②③のうち、 <u>いずれか1つを受診してください。</u> ① 各字公民館・中央公民館で受ける(予約不要) ※がん検診(胃・大腸・肺)も受診可能 ② 個別健診(病院で検査を受ける) ※指定医療機関では、がん検診も一緒に受診可能 ※その他の病院ではがん検診は受診不可 ③ 人間ドック(要予約) ※がん検診も含まれます ※指定医療機関で受けます	・特定健診 各保険者により特定健診の内容や料金、受け方が異なります。加入している保険者へお問い合わせください。 ・がん検診(胃・大腸・肺) ① がんの集団検診(予約不要) ② 病院で受けるがん検診(要予約)	・特定健診 各保険者により特定健診の内容や料金、受け方が異なります。加入している保険者へお問い合わせください。 ・がん検診(胃・大腸・肺) ① がんの集団検診(予約不要) ② 病院で受けるがん検診(要予約)
受診料金	上記〈受け方〉の①、②いずれも1,300円	上記〈受け方〉の①、②いずれも特定健診は無料 ※①でがん検診を受ける場合は、最大1,900円(検査項目で変動)の自己負担額があります。 70歳以上の方は無料です。 ※②指定医療機関でがん検診と一緒に受けた場合は自己負担額があります。 ③ 12,300円	・がん検診(胃・大腸・肺) ① 集団検診は最大で1,900円(検査項目で変動)の自己負担額があります。 ② 病院で受ける検診は病院によって異なります。	・がん検診(胃・大腸・肺) ① 集団検診は最大で1,900円(検査項目で変動)の自己負担額があります。 ② 病院で受ける検診は病院によって異なります。
健診期日	① 中央公民館 5/16(日)・6/6(日) ② 町内公民館 (詳しくは健康カレンダーを参照)	① 町内公民館(詳しくは健康カレンダー参照) ② 各病院 ③ 町指定医療機関 ※②、③に関しては5月上旬に送付される案内をご覧になるか、健康推進課へお問合せください。	① 町内公民館(詳しくは健康カレンダー参照) ② 町指定医療機関 ※②に関しては5月上旬に送付される案内をご覧になるか、健康推進課へお問合せください。	① 町内公民館(詳しくは健康カレンダー参照) ② 町指定医療機関 ※②に関しては5月上旬に送付される案内をご覧になるか、健康推進課へお問合せください。

※受診料金は現時点のものであり、変更する可能性もあります。その際はご了承ください。

5月よりスタート!

特定保健指導が始まります!

特定健診に関するQ&A

Q 健診を受ける時には何が必要なの?

A 健診の対象となる方には、**受診券**が届きます。
受診の際には**受診券と保険証の2つ***が必要です。
もしも受診券を紛失したり、加入している保険に変更があった時は
お早めに各保険者もしくは健康推進課までご連絡ください。
※自己負担額のある場合は、受診料も忘れずにお持ちください。

受診券
保険証

忘れずに!



Q 生活習慣病で通院しているけど、特定健診を受診する必要はあるの?

A 必要です。治療されている方こそ特定健診を受診して、体の総合チェックを行ってください。また、特定健診は多くの医療機関で受診することができます。ぜひ一度、かかりつけの先生に相談してみてください。

Q 健診を受ける人が多いと保険税が上がるの?

A 健診を受ける人が多い方が保険税は安くなります。健診を受ける人が少ないと医療費が多くなるため、かえって保険税が高くなります。特に最近の西原町では、長い間健診を受けていない人が突然、心臓の病気になり、1ヶ月に500～600万円もの医療費がかかるというケースが増えています。大きな病気になる前に健診を受けて未病ケアを行いましょう!

子宮がん・乳がん検診のご案内

22ページも見てね!

平成22年度の子宮がん・乳がん検診は6月に案内を送付します。事前に役場へ申込みが必要な検診がありますのでご注意ください。申込受付は6月中旬を予定しています。詳しくは広報6月号、通知書にてご案内します。なお、今年から、偶数年令の制限はありません。対象年齢に該当する方はすべて受けることができます。

	対象年齢	集団検診 (中央公民館で受ける)	個別検診 (病院で受ける)
子宮がん	20歳以上	役場への申込不要 (会場にて受付)	役場への申込不要 (病院予約要)
乳がん (視触診とマンモグラフィの併用)	40歳以上	要申込	役場への申込不要 (病院予約要)
乳がん(超音波検査)	30～39歳		要申込



お問い合わせ先/健康推進課 保健予防係 ☎ 945-4791(内線157~160)